# 「定性調査力レッジ」開講 使える定性調査をめざして

アウラマーケティングラボ & OFFICE KOKIRIKO

### 全体構想

アウラマーケティングラボとオフィスコキリコ共同開催の「定性調査カレッジ」第1期は2018年2月~5月に開催されました。

2019年1月 講師である石井氏の新著

『**基本がわかる実践できる マーケティングリサーチの手順と使い方 [定性調査編]**』が発売されます。

第2期「定性調査カレッジ」はこの著書に沿った内容になります。 書名にあるように

- > 定性調査の基本を外さずに
- > 実践的に使える

内容を目標とします。

## 概要

### 4週間で「使える定性調査」がマスターできる

- √ 各回2時間、全8回で完了
- √ 毎週火曜日と水曜日 19:00~21:00
- ✓ 会場は青山1丁目会議室(第5回はインタビュールーム)

#### <参加してほしい方>

定性調査を実施することが多いメーカー、広告会社の担当者 モデレーターをめざしている人 自分のモデレーションに磨きをかけたいと考えているモデレーター

#### <費用>

√ 16万円(税別) \* 分割も可

## プログラム

#### 第1回 定性調査の重要性(講義と質疑応答)

- ◆ 定性調査とマーケティング
- ◆ 定性調査の役割
- ◆ アスキング、リスニング、観察

<テーマ発表>

第2回から第8回までのテーマを発表 最寄品ブランドのケーススタディ(脚色部分がある)

#### 第2回 FGIの進め方(講義とワーク)

- ◆ 企画の立て方、企画書の書き方
- ◆ FGIのデザイン (背景・目的、対象者条件、準備、インタビューフロー)
- ◆ インタビューの実施 (ブリーフィング、インタビュー、デブリーフィング)
- ◆ インタビュー調査でインサイトを得る <ワーク>

第1回で提示したテーマで企画書を書く → 各自で作成 → 提出 → 添削返却

#### 第3回 定性調査の理論(講義とワーク)

- ◆ 調査者対被調査者の関係性
- ◆ グループダイナミックスとは何か
- ◆ 行動観察(エスノグラフィー)の理論 <ワーク>

第2回の企画書のインタビューフローを完成させる → 各自で作成・発表(プレゼン) → 提出 → 添削返却

#### 第4回 インタビューのテクニック (講義とワーク)

- ◆ 対象者とは何か(対象者の3つのアポリア)
- ◆ プロービングのテクニック(深堀の方法:沈黙とつっこみ)
- ◆ バンドワゴン効果と集団両極化現象
- ◆ インタビューフローはクライアントさんに向けて書き、 対象者に向けて使う
- ◆ 投影法とメタファー法 <ワーク>

インタビューのロープレ (シャドウインタビュー)

→ 各自インタビュー → 講評

## プログラム

#### 第5回 インタビューの実際(ワーク) 〈ワーク〉

インタビューの実際

- 1人50分のFGIモデレーションを体験。対象者は 別途リクルーティングする
- インタビューからデブリーフィングまでを体験
- 講師が講評しながら以下の項目を講義
  - イントロダクションのやり方
  - テーマへの引き込み
  - ・プロービングテクニック
- 各自が他のメンバーをクライアントと想定してデブリーフィングを行う
- 講師の講評

#### 第6回 報告書を書く(ワークと講義)

- ◆ 分析の方法と実際
- ◆ 記述的(文脈依存)分析の特徴
- ◆ 対象者プロファイルから結論・提言までの書き方
- ◆ 納品物のチェック (発言録、録画DVD、報告書、調査素材)<ワーク>

分析・報告書 (アウトイライン) を書く

→ 各自で作成 → 提出 → 添削返却

#### 第7回 報告会(プレゼンテーション)のやり方 (ワークと講義)

- ◆ 定性調査のプレゼンテーション
- ◆ FGIの結果報告会(プレゼン)の留意点 <ワーク>

プレゼンテーションの実際

- 1人10分の持ち時間でプレゼン
- 講師が講評しながら以下の項目を講義
  - ・効果的なプレゼン
  - ・プレゼンシートの作り方
  - ・質疑応答テクニック

#### 第8回 定性調査の可能性(講義と質疑応答)

- ◆ AIDMAからカスタマージャーニー
- ◆ ペルソナビルドの定性調査
- ◆ エスノグラフィーとマーケティングリサーチ
- ◆ インサイトと何か、定性調査のインサイト
- ◆ 新しい調査手法エスノグラフィーと行動観察
- ◆ 行動観察のやり方
- ◆ ポストAIの定性調査
- ◆ 修了証授与

## 講師紹介

専任講師:石井栄造

▶ この道40年のベテランリサーチャー 株式会社インテージでパネル調査の設計分析 株式会社ビデオリサーチでシングルソースデータ分析 株式会社ガウス生活心理研究所で定性調査

- ▶ 定量調査から定性調査、エスノグラフィーまで多くのリサーチの体験を蓄積
- > 現在アウラマーケティングラボ代表、オフィスコキリコ顧問

主な著書 「基本がわかる実践できる マーケティングリサーチの手順と使い方 [定性調査編] 」 日本能率協会マネジメントセンター (2019年1月発売予定)

> 「図解マーケティングリサーチの進め方がわかる本」 日本能率協会マネジメントセンター 現在4刷

「ビジネス実務事典 マーケティングリサーチ」 日本能率協会マネジメントセンター

### お問合わせはこちらまで

アウラマーケティングラボ

Mail: auraebisu@gmail.com

Tel: 090-2626-2844

担当: 石井

OFFICE KOKIRIKO

Mail: fwkn2900@officekokiriko.com

Tel: 03-3423-5044

担当: 中島